



茶蔵 (道の駅さかい)

さかいサンド (道の駅さかい)

S-Gallery (肅斎美術館)

S-Lab (地場産品研究開発施設)

モンテネグロ会館

S-ブランド (HOSHIIMONO100Café)

アイレットハウス オハナタウン コミュニティ棟

(仮) 境町地域産業研究開発拠点施設

新たな施設で町ににぎわいを作る

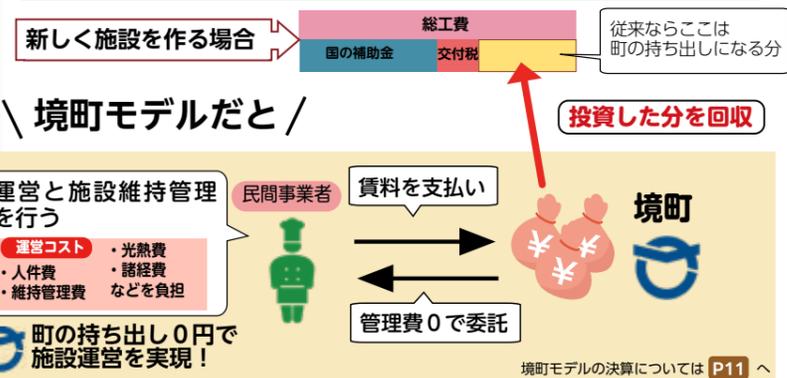
さかい S-Project

新施設で 町の拠点に にぎわいを

交流人口拡大、地元経済の活性化を図る境町のまちづくり「S-project」の一環として、境町に、世界的な建築家 隈研吾氏設計の施設が7つ完成し、1つは建設中です。

賃料で施設投資を回収！町の持ち出しを0円 管理者による運営で維持管理費も0円

維持管理費0円！にぎわいを生み出す新たな施設を！境町モデルという方法



地域の新たな拠点に

世界的建築家隈研吾氏設計監修の建物が全国市町村最多の7施設！さらに+1建設中

地域の新たな雇用を生み出す！

道の駅さかい大改革

さかいまちづくり公社大活躍！

平成26年度 57倍 令和4年度

雇用 3名 171名

売上 1億5,000万 41億

さかいまちづくり公社 野口富太郎代表取締役

S-Lab で新たな名産品

干し芋に4億円分の申込み

S-Labで生産している干し芋が、ふるさと納税の返礼品として4億円以上もの申込みがありました！現在は試行錯誤し研究していたワインが完成し道の駅で販売されています。今後は干し芋で使用するさつまいもの生産も境町で行うなど名産品とともにここでも新たな雇用が！

人工サーフィン場

2023年4月28日グランドオープン

色々な楽しみ方ができる人工サーフィン場が境町に！

東京オリンピックで正式種目となり、注目が集まるサーフィン等の体験ができる人工サーフィン場です。初心者からオリンピック選手などのプロサーファーまで、幅広い方々が利用可能です。波を止めた状態では、親子で楽しめるシュノーケリングやSUPヨガなど日々の体力づくりにも活用可能です。



さかい S-Sports

子どもたちの 未来の 可能性を広げる

東京2020オリンピックのパークも手掛けた企業が設計した国際基準の施設

これまでに、BMX フリースタイル・パークの世界トップクラスの選手である中村輪夢選手(りむ)や東京オリンピックにも出場した大池水杜(みなと)選手が参加した同競技の国内戦「マイナビ Japan Cup」やローラーフリースタイル(アグレッシブインラインスケート)の日本大会などで利用されています！

令和4年6月19日 第1回全日本選手権 JASPA2022

令和5年7月1日 ストライダーパークライド Vol.4

マイナビ JapanCup 横須賀大会

白井伶穂 選手 男子 13-15 クラス 準優勝

白井玲恵奈 選手 ガールズ 10-12 クラス 優勝

数々のBMX フリースタイル・パークの大会で優勝や上位の成績を収めるなど活躍する白井伶穂(れおん)選手及び玲恵奈(れえな)選手一家が、境町アーバンスポーツパークを練習拠点にするため、境町への移住が実現しました。



©Naoki Gaman / JFBF ↑ 令和4年に開催された大会の様子

アーバンスポーツパーク

国際基準

令和4年5月3日~5日

マイナビ JapanCup 第1戦開催

ホッケーフィールド

土日は予約でいっぱい!!

日本代表をはじめ大学や実業団など様々な団体(延べ402団体)が合宿や練習等で利用 (令和5年7月31日現在)

これまでに、ホッケー女子(さくらジャパン)・男子(サムライジャパン)日本代表の合宿や、東京オリンピックではアルゼンチン共和国のホストタウンとして同国男女ホッケー選手団の事前キャンプを受け入れ、強化練習やさくらジャパンとのテストマッチで利用され、アルゼンチン女子ホッケーチームは見事銀メダルに輝きました。

2021年6月 高円宮杯 2021 ホッケー日本リーグ(HJL)

2022年4月 2022年度第1回 関東社会人リーグトーナメント



全天候型コート！

オリンピック基準

他にもたくさんのスポーツ施設!!



H28年5月に人工芝へリニューアルし利用料UP!

令和4年度 315万円

平成25年度 9.3万円

約34倍UP